

# タカネサトメシダ

*Athyrium pinetorum* Tagawa  
イワデングダ科

【福井県カテゴリー】新：要注目

旧：—

【環境省カテゴリー】—

## 選定理由

亜高山帯に生育し、県内では嶺北の3箇所に分布している。生育地が少なく、個体数も多くない。森林の林床に極めて稀に生育している。個体数の減少がみられる。

## 分布

全国分布は本州（中部地方以北、奈良県）、四国の亜高山帯。県内分布は嶺北の亜高山帯に生育。

## 種の特徴

夏緑性のシダ類。葉柄の高さ20～40cm、葉身より少し長く、緑色からわら色、基部は暗褐色。葉身は三角形～広卵状三角形。基部は狭くならず3回羽状深裂～全裂する。無毛。草質。包膜の辺が細裂する。亜高山帯に生育。

## 生育を脅かす要因

生育地局限、採取圧、登山道の整備。

参考文献 岩槻邦男編（1992）、中池敏之（1992）、渡辺定路（2003）  
福井県植物研究会（2000）

市町別生育情報	若狭町	おおい町	高浜町	美浜町	小浜市	敦賀市	越前町	南越前町	池田町	永平寺町	坂井市	越前市	あわら市	鯖江市	勝山市	大野市	福井市
								○	○							○	

# ヘラシダ

*Deparia lancea* (Thunb.) Fraser-Jenk.  
イワデングダ科

【福井県カテゴリー】新：要注目

旧：要注目

【環境省カテゴリー】—

## 選定理由

山地の湿った林床や溪流沿いに生育する。森林が伐採されると、乾燥がすすみ生育が悪くなる。

## 分布

全国分布は本州～九州。県内分布は、小浜市、おおい町、美浜町、若狭町、坂井市、福井市。

## 種の特徴

常緑性で根茎は長くはう。葉柄の長さは3～10cmで、基部に鱗片をつける。葉身は単葉、披針形で鋭尖頭、縁は波をうつ。孢子嚢群は中肋から縁に向かって伸び、線形で多数平行して並ぶ。

## 生育を脅かす要因

森林伐採による生育環境の悪化。

参考文献 渡辺定路（2003）、岩槻邦男編（1992）、倉田悟・中池敏夫編（1983）、中池敏之（1982）、福井県植物研究会（2000）

市町別生育情報	若狭町	おおい町	高浜町	美浜町	小浜市	敦賀市	越前町	南越前町	池田町	永平寺町	坂井市	越前市	あわら市	鯖江市	勝山市	大野市	福井市
	○	○		○	○						○						○

# フモトシケシダ

*Deparia pseudoconilii* (Seriz.) Seriz.  
イワデングダ科

【福井県カテゴリー】新：要注目

旧：県域準絶滅危惧

【環境省カテゴリー】—

## 選定理由

生育地は限られ、個体数とも少ないが、今回生育地が発見されたことから、県域準絶滅危惧から要注目に変更する。

## 分布

全国分布は本州（宮城県以南）から九州。県内分布は嶺北、嶺南地方の3箇所に生育。

## 種の特徴

夏緑性のシダ類。葉は二形性、葉の大きさはホソバシケシダに似る。最下羽片が次の羽片より明らかに長い。山地の林床や林縁の日当たりのよい場所に生育する。日本固有種。

## 生育を脅かす要因

森林伐採、産地局限、開発。

参考文献 岩槻邦男編（1992）、中池敏之（1992）、渡辺定路（2003）

市町別生育情報	若狭町	おおい町	高浜町	美浜町	小浜市	敦賀市	越前町	南越前町	池田町	永平寺町	坂井市	越前市	あわら市	鯖江市	勝山市	大野市	福井市
					○										○	○	